

令和6年度都立向丘高等学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	言語感覚を磨き言葉による認識を深め、言語文化の担い手としての自覚をもち、国語の能力を向上させる。	言葉に思考や認識を支える働きがあることを理解させるとともに、読書に親しむ姿勢を育て、言語文化の担い手として言葉を通して他者や社会に関わる態度を涵養する。	情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析させる。
地理歴史・公民	よりよい社会の実現を視野に、社会的な諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に生きる人間としての在り方生き方について考えを深めさせるとともに、協力し合うことの大切さを自覚させる。	持続可能な社会づくりを担う自立した主体として、主体的に社会に参画し、ともに生きる社会を築くという姿勢を身につけさせる。
数学	数学のよさを認識し、数学的論拠による判断、問題解決の過程を振り返って粘り強く自己評価できるようにする。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	数学的な要素を見出し、目的に応じて数学を活用して興味・関心を持ち、解を適切に求められるようにする。
理科	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けさせる。	自分の学習状況を振り返ったり、新たに生じた疑問やそれを解決する方法などを模索したりしている。
保健体育	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指す態度を養う。	一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う
芸術	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	芸術と豊かに関わり、主体的に表現及び鑑賞の活動に取り組むとともに、主体的に造形活動や学習に対する態度を身に付ける。	芸術に関心をもち、主体的・協働的に取り組みつつ、自己評価に関わる資料に表現方法の変化の過程等をまとめることができる。
外国語	単元の内容に関連する事柄について、自分に関連付けて考える。	単元の内容に関連する事柄について、自分に関連付けて考え、これまでの人間の歩み、自分たちに今何ができるのか、将来の人生の選択などについて考えを深めさせる。	状況に応じたコミュニケーション方法を活用しようと努力し、自分の意見と他人の意見の意思の疎通を心がける。
家庭	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとする	現在の自分のこと、将来の生活設計を考えることについて、意欲を持ってとりくもうとしている。	家族、家庭生活に関する法律について関心を持ち、家庭生活と法律との関係について、理解しようとしている。子どもとふれあう体験学習に、積極的に参加し、子どもの発達の様子や生活に興味・関心を持とうとしている。
情報	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。	情報が生活や社会に果たしている役割について関心を持ち、情報社会のルールやマナーを守らせるように指導する。	データが持つ・産み出す価値、社会においてデータを活用する必要性、情報システムに人工知能を活用する例を知り、その利点に興味を持とうとしている。